

検討の目的・課題・狙い・プロセス

検討の目的（地域別実行計画の目的）

公共施設の将来を考えるにあたり、サービス機能を維持しつつ、将来に過度な負担とならないよう施設規模の削減を進める必要があります。

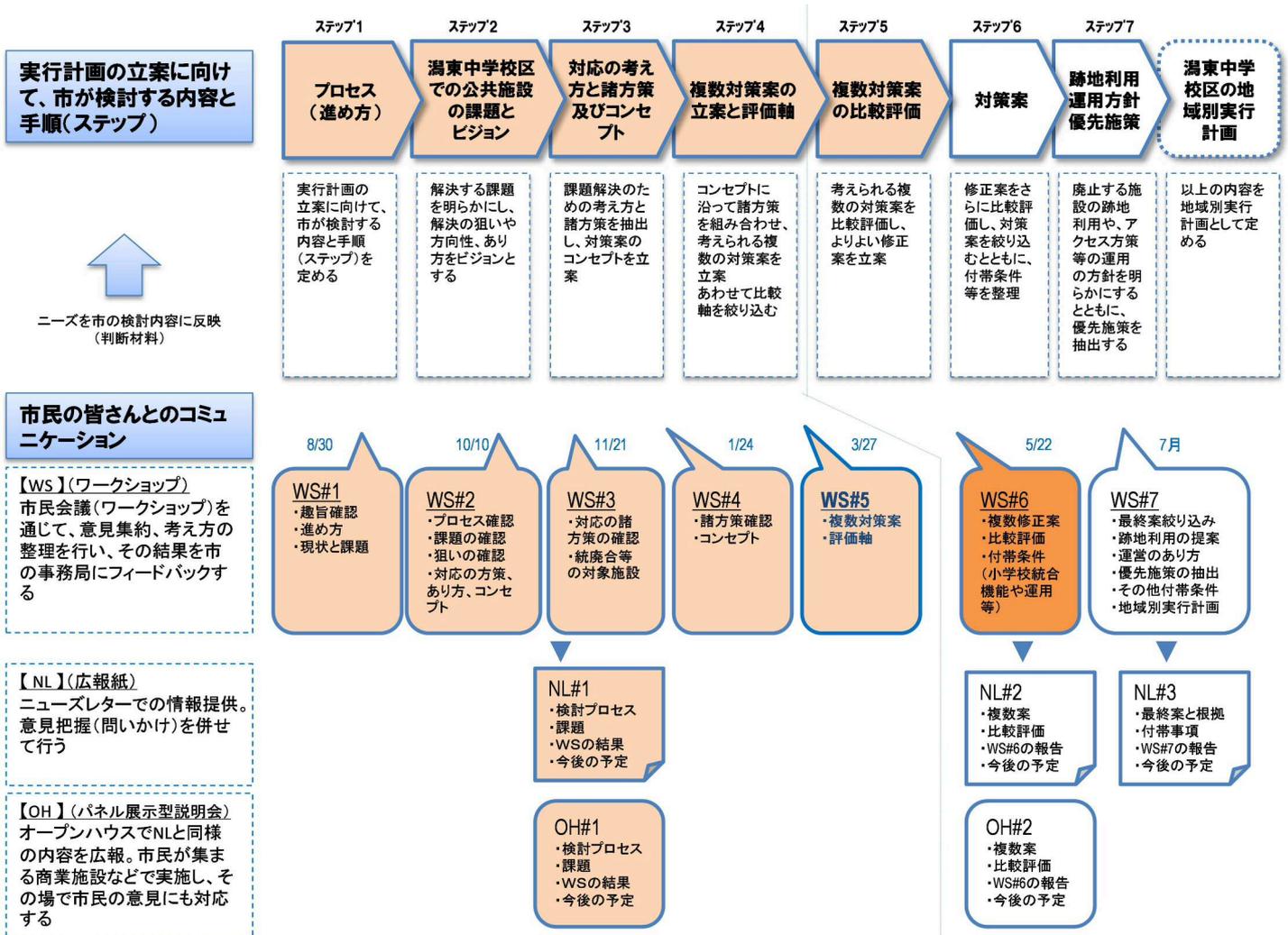
特に、市民が日常的に利用する身近な施設については、地域ごとの現状や課題を踏まえながら、将来どうあるべきかを計画していくことが重要であることから、中学校区を基本単位として「地域別実行計画」を作成します。

【地域別実行計画としてとりまとめる項目】

- 湊東中学校区の公共施設に関わる課題
- 目標とするビジョン（課題解決の狙い）
- 課題対応の考え方や対策のコンセプト
- 具体的な対策案
- 既存施設の利用の効率化や廃止施設の利活用のあり方
- 優先すべき施策
- 今後の進め方

検討プロセス（更新）

第6回ワークショップでは、修正された対策案と、跡地利用などの付帯事項について話し合います。



■ 対策案の作成までの流れ

- 課題を解決するための諸方策をご提案いただいたコンセプトを参考に組み合わせて対策案のたたき台を作成し、前回の第5回ワークショップでご議論いただきました。
- 今日ご用意した対策案（修正版）は、その議論を踏まえ、本日の第6回ワークショップでの議論を促進するために、予め事務局で用意したものです。
- 今回は、「課題解決の狙い」に照らして、各対策案が課題をどのように達成できるかを評価した結果を用意しましたので、それも踏まえながら、改めて対策案について検討しましょう。

